

経営を圧迫する燃料費等の高騰



事業報告

一般財団法人 白鷹町アルカディア財団

理事長 田宮 修

◆概要 新型コロナウイルスワクチンの接種や治療薬の開発などが進み、一定程度の社会経済活動の回復は図られましたが、コロナ禍は一向に収束せず、感染症の拡大は当財団の経営環境にさらに暗い影を落としました。

このような中ではありますが、全国旅行支援等の県のキャンペーンや町のキャンペーンなどの支援制度により、誘客エリアの拡大やPR告知による効果で利用者数や営業収入の増加につながりました。一方で、燃料費や光熱水道費及びその他の諸経費の高騰が経営を圧迫している状況は依然続いています。

◆収益高 宿泊・飲食部門の売上増、宿泊・飲食業に対する各種支援策の活用、新型コロナウイルスワクチンの接種コールセンター業務の受託、白鷹町ふるさと森林公園管理特別対策事業費補助金及び原油価格等高騰対応支援給付金等により、経常収益合計は2億6088万円（前年比78.5%）、経常費用合計は2億7171万円（前年比102.7%）、当期損益は1090万円の赤字、繰越欠損金は6408万円となりました。

○主な事業の利用者数		()は前年比
宿泊	5820人	(2054人増)
宴会	8289人	(3298人増)
レストラン	6581人	(585人増)
もりもりハウス	406人	(179人増)
スキーセンター	3425人	(401人増)
入湯	5万121人	(5051人増)
野外施設	3万7634人	(500人減)
○主な事業の売上金額		()は前年比
宿泊	5175万円	(1970万円増)
飲食	4914万円	(1852万円増)
入湯	1123万円	(115万円増)
スポーツ施設	766万円	(23万円減)

※万円未満は端数調整

町立病院の業務を受注 職員数は47人

有限会社ケイエスしらたか

代表取締役 藤島 丈

業務受注状況

◇白鷹町立病院

医療事務・事務宿日直・病院施設管理・
調理業務・電算保守等・事務補助・患者
介護業務

取締役・職員数（令和5年3月31日現在）

◇理事・・2人（非常勤・無給）

◇職員・・47人

病院医療事務員・・・・16人

病院宿日直・・・・・2人（2人増）

病院施設管理・・・・・3人（2人減）

病院調理師

（管理栄養士兼務1人含む）

電算処理・・・・・2人

病院事務補助・・・・・4人

看護助手・・・・・11人（11人増）

※（ ）内は、1年前との比較

令和4年度決算

◇事業収益 1億6937万円

◇事業費用 1億6921万円

◇経常利益 16万円

※万円未満は端数調整